

2018/1/8

(ブログ) 只野六三の HP のみに掲載

こどもさん、みったい



ビムさんが 3 週間ネパールに帰って留守なのを知った日本のオールド・ウーマン三人組さんが

「あらま、それはお寂しい限りね。大丈夫？」

というので

「ありがと、ごじます。大丈夫で、ごじます」

と答えたものの、本当は全然寂しくなんかありません。かえってすっきりしていいんです。居ると、頭の上になんかがのっかっているみたいで、ちょっと重たいんです。あれやれ、これやれ、それやっちゃダメ、アレしなさいって。「ちょっと、めんどくっさい、みったい」それで、ボスにそのことを言うと

「それは日本もおんなじや。変われへんわ」

と。

で、

「そんなことないです。日本の女の人、きれいでおとなしくて、好き、好き、大っ好き！！

ねっ、ボス？」

という、ボスは今日に限って、ここからは、いつもの関西弁ではなく、日本のどこの言葉かわからない言い方で

「んにゃ、おりゃ、でえー嫌れえだ」

と怒ったように言ったので

「え、え、なんで？モツタイナイ」

という

「言っていることと、やっていることや腹の中が真反対だからだ。特に最近、とみにそれが、ひどくなってきている。

完全に正反対なら、単純作業で 180 度ひっくり返せばいいだけだからまだしも、都度、中途半端に違っているからスカンのだわ。偏向角だか屈折率だか、わけのわかんないものを、その度ごとに、割り出さにかいかんから、骨が折れて仕方がない。

「骨折り損のくたびれ儲け」という言葉があるが、「くたびれ」ばかりで、「儲け」がない。これじゃ心のビジネスが成り立たん。

それが心の採算に合わんような気がして、一発かまして、形勢逆転、あえて、受けとれるもんなら受けてみよと、真一文字、生一本の直球を、ここぞとばかりに投げ込むと、今度は、怖がって尻に帆掛けて逃げやがる。アーそれもますます苛立たしくてでうぎってえ」と、にべもないお返事。で、続けて。

「日本人とまではいかないが、チャイニーズもフィリピーナもコリアンも似たような傾向がある。所詮、内外も、男と女同様、ピットタンコに合いっこないから仕方ないが、それでもネパーリは、かなり合っているから楽だわ、な」

と、ビムさんの内実を知ってか知らずや、意外な評価。

多分ボスは、本当はおんな、大好き、大好き、なのだけれども、日本の女の人には全敗。フィリピーナとコリアンの話は聞いたことがないのでわかりませんが、チャイニーズにも1勝9敗位な成績だったそうなので、僻んでそんな暴言を吐いているのだと思います。

モテりゃ、評価はコロッと180度大反転、に決まっています。

いい年こいて、拗ねてもしょうがないと自分は思うのですが、怖くて言えません。

ですが、こんなことも言っていました。

「日本の若い夫婦は女が先に歩いて、旦那が後からベビーカーを押しながら、歩いているのが多い。なんか横から見ていると愛する人を亡くして、押し黙ったまま歩いているお通夜の葬列みたいで、気色悪い。

もし、仮に愛する人を亡くしたからだというのなら、後ろに、捨てられたくない子供みたいに引っ付いて歩いている旦那「もどき」は、一体全体何なのよって。愛する人じゃないの、って。別にいたの？或は今もいて引き裂かれでもしたままなの、って。

とにかく家の中の人間関係が意味不明で気色悪いから、なんとかならんか、えつ？あいつら」そんな「めんど、くっさい」こと、ネパールから来た自分に言われても困ります。なんでそうなったかなんて、自分にはさっぱりわかりませんから。

でも、自分の国の事なんだからご自分で考えてくださいとも、やっぱり怖くて言えませんでした。

すると、またまた調子に乗って、ダムが決壊した後の洪水みたいに

「最近欧米人と結婚している女多いだろ？でも、アジア人やアフリカ人とはほとんどしていません。

おまけにその西洋人のだんなは、毛むくじゃらの無垢付け気大男じゃなくて、腕にほとんど毛の生えていない、気の弱そうなベットのポチみたいなタイプばかりだ。

それをこれ見よがしに先頭きって連れて歩いているから、厄介だぜ。全く、なんじゃこりゃ！！だわ。

てめえの旦那はポチか、って。ポチが青目金髪なら、それがワングレード上ってことなのかよ、って。

日本の女は、黒目黒髪のみステリアス、アンド、ビューティフル。おまけに大人しくて貞淑で男に尽すという話を信じ込んで来てはみたものの、見ると聞くとは大違い。

しまった、嵌められた！！と気づいたときにはもう遅い、ってやつだ。

がんじがらめで、尽せ、尽せ、私に尽すのよ、の、徹底した時間外までの、仕事よりハードなサービス残業地獄。されるはずが、逆に強要、倍返し強姦、お手、お手、お手の、仕舞には、前足すら上がらぬ疲労困憊、ポチ地獄とは、な。

全く気の毒としか言いようがないぜ。

今の日本の女は世界で一番「わがまま、みったい」で、外に出せば、すぐさまピノキオより高いお鼻おっ立てて「めんど、くっさい」ってこと「日本の良心」として、ネットで世界に向けて発信したるか？ あん？ あ

家に居れば、トサカに毒が回って朝っぱらからセカセカうっせえコケコッコおんな「みったい」のばかりだって、あん？ もひとつおまけに、あん？ あん？

ふたつか」

と相当根深く、恨み骨髓みたいです。

トサカに毒が回っているのはボスの方がよっぽど、という気がしないでもないんですが。

或はもう、回り切っちゃったとか。

と思ったその時、ダメ押しみたいに

「しょっちゅうカサコソしえからしか「洗面器の中のカニおんな」ってえ方がよりジャスト・ミートな譬え、かも。どうだ？」

たしかに、その方が。

おっと、そんなことに感心している場合ではありません。

元に戻って、おそらくボスは、とてつもなく酷い目にあわされてきたので、そんな物言いをしているのかもしれませんが、本当は、女好き、好きのくせして、モテない八つ当たりを難しい理屈にすり替えて、高下駄履いた上から目線で、向こうを張ってもしようがないとも思うんですけどねえ。

ボス、拗ね隠しに八つ当たりしないでくださいね！！素直になってくださいな！！

高下駄脱いで、地に足つけてくださいよ！！

「おんな、好き、好き、わお、わお、で行きましょうよ、ね。素直に」

雷鳴轟く大入道のくせして、おんなとなるとまるで、小学校に上がる前の

「こどもさん、みったい」

になっちゃうんだから。

手間が焼けます。ほんとに。「張りぼて大魔神」のボスは。

Today`s story is very long, And I have almost no ability for translating in English, therefore I`ll do it later when I get the full ability, too, like a former long story.

Very sorry, I apologize you

恐縮ですが、本日も長文に付き、英訳は後日にさせていただきます。ご容赦くださいませ。